

年間授業計画 様式

大田桜台 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 商業 科目 商品開発と流通

教科： 商業 科目： 商品開発と流通 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： 市川 はるみ

使用教科書： （ 『商品開発と流通』 実教出版 ）

教科 商業 の目標：

【知識及び技能】 商業の各分野についてを体系的・系統的に理解させるとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえた合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 商品開発と流通 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①商品開発に関する企画からプロモーションまでの流れと流通について理解することができる。 ②商品開発に関する企画からプロモーションまでの流れと流通を基盤として、商品開発から流通までの計画を立案する技術を身に付けている。	①商品開発と流通に関する知識や情報などを活用し、商品開発と流通に関する課題を発見することができる。 ②商品開発と流通が社会に及ぼす影響を踏まえ、科学的根拠に基づいて判断し、商品開発と流通に関する計画を立案することができる。 ③商品開発と流通が社会に及ぼす影響を踏まえ、科学的根拠に基づいて判断し、商品開発と流通に関する計画を表現することができる。	①商品開発と流通を通して、社会に貢献する意識と地域産業、経済社会の持続的な発展を目指し、主体的に学ぶとしている。 ②協働的な学びを通して、組織の一員として自己の役割を認識し、他者と信頼関係を構築して積極的に関わろうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A商品開発と流通の概要 【知識及び技能】 ①商品開発と流通の概要について理解することができる。 ②商品開発の意義と手順を理解することができる。 ③商品と流通の関わりについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①商品開発の意義と手順の課題を発見することができる。 ②発見した課題を現代市場の特徴と関連付けて解決方法を判断、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性】 ①現代市場における商品開発と流通について自ら学ぶとしている。 ②経済や消費者の動向などを踏まえ、商品開発と流通について、主体的に取り組むことができる。 ③経済や消費者の動向などを踏まえ、商品開発と流通について、協働的に取り組むことができる。	(1) 現代市場と商品開発・流通 ア 商品の概念と商品開発の流れ イ 流通の仕組みと商品との関り ウ 市場環境の変化 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①商品開発と流通の概要について理解している。 ②商品開発の意義と手順を理解している。 ③商品と流通の関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ①商品開発の意義と手順の課題を発見している。 ②発見した課題を現代市場の特徴と関連付けて解決方法を判断、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①現代市場における商品開発と流通について自ら学んでいる。 ②経済や消費者の動向などを踏まえ、商品開発と流通について、主体的に取り組んでいる。 ③経済や消費者の動向などを踏まえ、商品開発と流通について、協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	B商品の企画 【知識及び技能】 ①環境分析と意識決定の準備について理解することができる。 ②市場調査の段階、プロセス、方法について理解することができる。 ③商品コンセプトの策定を理解することができる。 ④商品企画の提案について理解することができる。 ⑤商品の企画を立案することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①経済や技術の動向、消費の傾向、競合企業の動向を踏まえ、商品開発と流通について分析を行うことができる。 ②環境分析の結果を基にして、企業が自社の特徴を踏まえ、商品開発に関する意思決定を行う過程について関連付けて商品開発と流通を立案、表現することができる。 ③商品のライフサイクルや競争上の位置付けを明確にし、商品開発の方針を決定することができる。 ④商品のカテゴリーと標的市場などを整理し、開発する商品テーマを決定することができる。 ⑤商品開発の競合状況、消費実態や顧客ニーズ、消費者の生活行動や意識などを通じて、商品開発に必要な情報収集方法と市場調査方法を分析するし、表現することができる。 ⑥市場調査で得られた情報を基盤とし、商品コンセプトを考案することができる。 ⑦商品名、デザイン、キャッチコピーを含めた商品企画書を作成しプレゼンテーションすることができる。 【学びに向かう力、人間性】 ①商品企画について自ら学ぶとしている。 ②環境分析、市場調査の分析結果を踏まえ、商品企画について、主体的に取り組むことができる。 ③環境分析、市場調査の分析結果を踏まえ、商品企画について、協働的に取り組むことができる。	(2) 商品の企画 ア 環境分析 イ 開発方針とテーマの決定 ウ 市場調査 エ 商品企画書の作成 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①環境分析と意識決定の準備について理解している。 ②市場調査の段階、プロセス、方法について理解している。 ③商品コンセプトの策定を理解している。 ④商品企画の提案について理解している。 ⑤商品の企画を立案している。 【思考力、判断力、表現力等】 ①経済や技術の動向、消費の傾向、競合企業の動向を踏まえ、商品開発と流通について分析を行うことができる。 ②環境分析の結果を基にして、企業が自社の特徴を踏まえ、商品開発に関する意思決定を行う過程について関連付けて商品開発と流通を立案、表現することができる。 ③商品のライフサイクルや競争上の位置付けを明確にし、商品開発の方針を決定することができる。 ④商品のカテゴリーと標的市場などを整理し、開発する商品テーマを決定することができる。 ⑤商品開発の競合状況、消費実態や顧客ニーズ、消費者の生活行動や意識などを通じて、商品開発に必要な情報収集方法と市場調査方法を分析するし、表現することができる。 ⑥市場調査で得られた情報を基盤とし、商品コンセプトを考案することができる。 ⑦商品名、デザイン、キャッチコピーを含めた商品企画書を作成しプレゼンテーションすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①商品企画について自ら学んでいる。 ②環境分析、市場調査の分析結果を踏まえ、商品企画について、主体的に取り組んでいる。 ③環境分析、市場調査の分析結果を踏まえ、商品企画について、協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査（期末考査）			○	○		1

2 学 期	C事業計画の立案 【知識及び技能】 ①事業計画の概要を理解することができる。 ②価格計画について理解することができる。 ③流通計画について理解することができる。 ④プロモーション計画について理解することができる。 ⑤事業計画書について理解することができる。 ⑥事業計画書を作成することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①商品本体、容器、包装などの商品仕様を決定し、試作品を作ることができる。 ②試作品や試行結果を評価することができる。 ③設計を使用の変更を行う一連の流れを表現することができる。 ④商品デザインがマーケティングの中で果たしている役割、配色や構成などデザインを考察することができる。 ⑤商標権、意匠権、著作権の概要とビジネスにおける知的財産の活用と関連付けて、商品デザインを考察することができる。 ⑥競争環境、需要予測、顧客の反応、費用、原価、利益などを踏まえ商品デザインを考察することができる。 ⑦生産計画、マーケティング計画、財務計画など事業の展開に必要な項目を考察し、プレゼンテーションを行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ①事業計画について自ら学ぼうとしている。 ②商品デザイン、試作品の作成、設計変更、知的財産権、価格の設定を踏まえ、商品企画について、主体的に取り組むことができる。 ③商品デザイン、試作品の作成、設計変更、知的財産権、価格の設定を踏まえ、商品企画について、協働的に取り組むことができる。	(3) 事業計画 ア 商品使用の詳細設計と評価 イ 商品デザインの制作 ウ 知的財産の登録 エ 価格の設定 オ 事業計画書の作成 カ 商品開発の動向・課題  ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①事業計画の概要を理解している。 ②価格計画について理解している。 ③流通計画について理解している。 ④プロモーション計画について理解している。 ⑤事業計画書について理解している。 ⑥事業計画書を作成している。 【思考・判断・表現】 ①商品本体、容器、包装などの商品仕様を決定し、試作品を作成している。 ②試作品や試行結果を評価している。 ③設計を使用の変更を行う一連の流れを表現している。 ④商品デザインがマーケティングの中で果たしている役割、配色や構成などデザインを考察している。 ⑤商標権、意匠権、著作権の概要とビジネスにおける知的財産の活用と関連付けて、商品デザインを考察している。 ⑥競争環境、需要予測、顧客の反応、費用、原価、利益などを踏まえ商品デザインを考察している。 ⑦生産計画、マーケティング計画、財務計画など事業の展開に必要な項目を考察し、プレゼンテーションを行っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①事業計画について自ら学んでいる。 ②商品デザイン、試作品の作成、設計変更、知的財産権、価格の設定を踏まえ、商品企画について、主体的に取り組んでいる。 ③商品デザイン、試作品の作成、設計変更、知的財産権、価格の設定を踏まえ、商品企画について、協働的に取り組んでいる。				22
	D流通とプロモーション 【知識及び技能】 ①商品の特性に応じた流通経路の開拓方法を理解することができる。 ②商品の特性に応じた流通経路の開拓方法を立案することができる。 ③商品の特性とプロモーションを取り巻く環境の変化を理解することができる。 ④商品の特性とプロモーションを取り巻く環境の変化を踏まえ、流通経路の開拓方法を立案することができる。 ⑤流通経路の多様化や情報システムの変化が流通とプロモーションに影響を及ぼすことを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①商品の特性に応じた流通活動について、具体的な事例を踏まえ、関連付けて分析し考察することができる。 ②事業計画書に基づいてプロモーションの具体的な方策を考察し、表現することができる。 ③効果的・効率的な流通及びプロモーションと競争力の強化について、流通業における具体的な事例と基盤として分析し考察し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ①流通とプロモーションについて自ら学ぼうとしている。 ②流通の開拓、プロモーション方法、流通とプロモーションの動向と課題について、主体的に取り組むことができる。 ③流通の開拓、プロモーション方法、流通とプロモーションの動向と課題について、協働的に取り組むことができる。 定期考査（期末考査）	(4) 流通とプロモーション ア 流通経路の開拓 イ プロモーションの実施 ウ 流通とプロモーションの動向・課題  ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ①商品の特性に応じた流通経路の開拓方法を理解している。 ②商品の特性に応じた流通経路の開拓方法を立案している。 ③商品の特性とプロモーションを取り巻く環境の変化を理解している。 ④商品の特性とプロモーションを取り巻く環境の変化を踏まえ、流通経路の開拓方法を立案している。 ⑤流通経路の多様化や情報システムの変化が流通とプロモーションに影響を及ぼすことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ①商品の特性に応じた流通活動について、具体的な事例を踏まえ、関連付けて分析し考察している。 ②事業計画書に基づいてプロモーションの具体的な方策を考察し、表現している。 ③効果的・効率的な流通及びプロモーションと競争力の強化について、流通業における具体的な事例と基盤として分析し考察し、表現するしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①流通とプロモーションについて自ら学んでいる。 ②流通の開拓、プロモーション方法、流通とプロモーションの動向と課題について、主体的に取り組んでいる。 ③流通の開拓、プロモーション方法、流通とプロモーションの動向と課題について、協働的に取り組んでいる。				28
	E商品開発の再考 【知識及び技能】 ①商品開発と流通について理解し、事業計画書を作成することができる。 ②作成した試作品と考察した流通経路の開拓方法について作成することができる。 ③開発した商品のプロモーション方法を立案することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①開発した商品の事業計画書を科学的根拠に基づいて、表現することができる。 ②作成した試作品と考察した流通経路の開拓方法について、科学的根拠に基づいて、表現することができる。 ③開発した商品らばプロモーション方法を科学的根拠に基づいて表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ①開発した商品について、周囲の評価を基盤とし、自ら改良することができる。 ②開発した商品について、事業計画書を作成、流通経路の開拓方法、プロモーション方法について、主体的に取り組むことができる。 ③開発した商品について、事業計画書を作成、流通経路の開拓方法、プロモーション方法について協働的に取り組むことができる。 定期考査（学年末考査）	(5) 実践的活動 ア 商品開発、事業計画及び流通 イ プロモーションの計画の立案  ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①商品開発と流通について理解し、事業計画書を作成している。 ②作成した試作品と考察した流通経路の開拓方法について作成している。 ③開発した商品のプロモーション方法を立案している。 【思考・判断・表現】 ①開発した商品の事業計画書を科学的根拠に基づいて、表現している。 ②作成した試作品と考察した流通経路の開拓方法について、科学的根拠に基づいて、表現している。 ③開発した商品らばプロモーション方法を科学的根拠に基づいて表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①開発した商品について、周囲の評価を基盤とし、自ら改良しようとしている。 ②開発した商品について、事業計画書を作成、流通経路の開拓方法、プロモーション方法について、主体的に取り組んでいる。 ③開発した商品について、事業計画書を作成、流通経路の開拓方法、プロモーション方法について協働的に取り組んでいる。				1

3 学 期									合計
									105